

**TAIPEI REPORT**  
**JUNE 2011**

**CONTENTS**

台北  
フードコート特集  
Food Courts in Taipei

## [ Overview ]

外食が主流の台湾では、百貨店やショッピングモールには必ずと言っていいほど設置されているフードコート。リーズナブルな価格で様々なメニューから選べるフードコートは平日・休日に拘わらず家族連れから若者まで幅広い年齢層に支持されており、最近では一般的なフードコートでは飽き足らないと、各店様々な工夫を凝らし、デザインや内容に力を入れています。今回はそんな台北のフードコートを集めます。

## [ Project Details ]

**Breez Taipei Station (微風台北車站)**

## [ Location Map ]



## [ Project Overview ]

忠孝復興にある高級ショッピングモール Breez Center(微風廣場)がプロデュースする台北駅 2 階に位置するフードコート。フロアは「牛肉麵協技館」「美食共和国」「咖哩皇宮」「台湾夜市」という4つのエリアに分かれており、例えば「牛肉麵協技館」エリアであれば牛肉麵の店だけが 8 店舗並び、敢えて同エリア内で同業他店が競い合うフードコートとしては珍しい構成となっている。このスタイルが好評を呼び現在台北駅 1F/B1F も増床工事中。









## [ Project Details ]

## Q-Square (京站時尚廣場)



## [ Location Map ]



## [ Project Overview ]

Q-Square フードコートは 2009 年末オープンと比較的新しく、全体的にモール自体のターゲットである若年層にふさわしいシックでモダンな印象となっている。特に黒い光沢のあるタイルを使ったリングのようなドーム型の席がところどころに配置され、単調になりがちなフードコートの座席に変化をもたらしている。また、メインのフードコート以外に、こちらにはスイーツのみのフードコートも用意されており、連日若年層を中心に人気が耐えない。









も

## [ Project Details ]

## Eslite Book Store (誠品書店)



## [ Location Map ]



## [ Project Overview ]

24時間遊べる本屋ということで、本を中心に感度の高い雑貨やファッションが並ぶ台湾文化を代表する大型書店モール Eslite Book Store (誠品書店)。地下2階にあるこのフードコートは木をベースに落ち着いた印象のデザインで、台湾では需要の多い大人数での来客に合わせ、円卓ブースが多く用意されているのが特徴。フードコートだけではなく、チーズ店やちょっとしたお惣菜コーナーなどデパ地下的な要素も含まれている。









[ Project Details ]

**Hankyu Department Store (阪急百貨店)**



[ Location Map ]



## [ Project Overview ]

2010年12月にオープンした阪急百貨店のフードコートは今回ご紹介する中でも最も新しいフードコート。ベージュ、ブラウン、ホワイトを基盤にナチュラルかつインパクトのある天井や壁面デザインが特徴的。同じくブラウンを基調にしている落ち着いた他のフードコートとはまたイメージが異なり、ナチュラルがテーマながらも、どこかワクワクするような雰囲気、連日若者や家族連れで賑わっている。







